双方向的な校種間連携・地域・家庭との関わり

幼保小中連携と家庭や地域との連携による相互理解・信頼の確立

双方向的な校種間連携・地域・家庭との関わり

幼保小中連携と家庭や地域との連携による相互理解・信頼の確立

【学校教育目標】
「知・徳・体の調和を育む『あおが教育』の推進」

【川地中学校区小中一貫教育の目標】
「ふるさとを愛し、高い志をもつ児童・生徒の育

目指す教職員の姿	目指す子供像	目指す学校の姿
<ul style="list-style-type: none"> ・学び・育ち・支え合う教職員 ・使命と責任を自覚する教職員 ・子供の力を引き出す教職員 	あきらめない心 希望 おおきな挑戦 TRY かんがえぬく力 可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が輝く学校 ・主体性を育て伸ばす学校 ・高い文化と創造性のある学校

協働 ← 時を守り 場を清め 礼を正す → 協働

豊かな心	確かな学力	健やかな体
<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性と実態把握による個別対応 ・自分・友達を大切にし、いじめを許さない心の育成 ・多様な体験活動（地域の方、異学年・異世代交流での学び） <p>【あおがホタルプログラム】の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、関係機関との日常的な連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本となる学力の定着 ・主体的な学びとなる学習内容の工夫 ・個に応じた指導の充実（個別最適な学び） ・清河授業スタイルの向上（関わり合い、教え合う学習） ・表現力の向上（かく力検定） ・読書習慣の定着（朝読、本の読み聞かせ、家庭読書） 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣「三点固定」の定着 ・運動能力の向上 ・新体力テストでの課題克服 ・一輪車の推進 ・安全意識の向上 ・保護者、地域、関係機関との日常的な連携 ・「ほたるノート」、「体カアップチャレンジカード」の活用

育成する 資質・能力	【知識・技能】 【スキル】 <ol style="list-style-type: none"> ①思考力・判断力「筋道立てて考える力」 ②表現力「整理・分析し、伝える力」 ③主体性「自ら考え、選択し、行動する力」 ④自らへの自信 【意欲・態度】 【価値観・倫理観】 <p>「自分の良さ・成長を感じ、意欲を高める」</p>
---------------	---

研究主題	主体的・対話的で深い学びを続ける算数科授業の創造 ～算数用語を用いた数学的な表現様式の変換を通して～	
基礎・基本の学力の定着	活用力の向上	表現力の向上
<ul style="list-style-type: none"> ・解決ポケットの活用 ・きらきらタイム等の活用 ・個に応じた学習課題 ICT機器の活用 ・語彙力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の工夫 解く必然性のある問題 ・活用問題の単元開発 ・自校独自の活用問題で検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートを活用した説明力 ・キーワードを網羅した学習の「振り返り」 ・算数用語を用いた表現 ・「かく」ことのモデル